



大瀬 主査 対応させていただきます。

岡部 委員 ありがとうございます。

【原案どおり決定】

第 25 号 令和 3 年度教育委員会の活動状況報告書について  
〔説明〕 教育企画室

佐藤 委員 お願いします。  
改善しなければならない 1 2 事業については、これからの積極的な取り組みをお願いしたいということが 1 点と、本年度は学校現場の様子を知る県立高校や小中学校への訪問がほとんどなくてですね、我々の使命は多分、学校現場の様子を聞き取ったり感じながら、それを行政の方に反映していくことだろうなというふうに思うんですけど。  
今後、学校訪問等について、何か計画がおありでしょうかというところをお尋ねしたいです。令和 3 年度は、笛吹市の教育長をお願いをして、笛吹市義務教育振興会議という夜の会議に、我々が分担して参加させてもらったので、学校で今どんな問題が起きているのか、保護者の方がどんなことでお困りになっているかということ聞き取ることが出来ました。今後、その辺はどのようにしていけるのか。

河野 課長 教育委員が学校現場に行かれるということは、私どもも必要なことだと考えておりますが、具体的にどういう計画で、どんなテーマで、どんなふうにというところは教育委員の方々のお話を伺いながら、来年度考えていきたいと思っております。

佐藤 委員 分かりました。もう 1 点は、総合教育会議についてですが、以前は年に 3 回程度計画されていたと記憶していますが、最近とても少ないなあということで、総合教育会議についてはどんな構想がありますか。

河野 課長 本年度につきましても、コロナの状況もありまして、年 1 回と想定をしているところではございますが、過去の 3 回の効果などをきちんと見た中で、来年度に向けて進めていければと考えております。

佐藤 委員 出来るだけ知事にも我々の意見を積極的にお伝えしたほうが良いと思いますので、ぜひお願いしたいと思いました。  
ありがとうございました。

松坂 委員 山梨県教育振興基本計画の達成状況について、各大学の先生もコメントを寄せている中で、コロナの影響で進捗率が低くなっているのは残念だという意見があるが、今後の対応にあるように、点検評価結果を今後の取組に反映させ対策を検討し、目標値の達成に努めていくとあります。具体的にいつ対応の検討をしようとしているのか。目標値の 60% を超えようとすると、バツが付いているうちの 15 件近くを丸にしなくてはならない。対策検討はいつされるのでしょうか。

- 望月室長 それぞれ個別の取り組みについては、表の一番右側の取組評価と今後の方針に記載しております。コロナでそもそも中止になってしまったという事業もございますが、コロナの影響もふまえて、それぞれの事業の中で今後どうしていくということが記載されております。
- 松坂委員 今後の方針の内容で、カバーできるということなんですね。
- 望月室長 はい。
- 教育長 点検評価表の取組の評価がひし形で、今後の方針が丸印になっております。今後の方針については、具体的な取組ではなくて方針ですので、少し漠然として書きぶりになっている部分もあるかもしれませんが、この方針に従って改善に努めて参りたいということで、各項目ごとに今後の方針を掲げておりますので、また、各課で、この方針に基づきまして取り組んで参りたいと考えているところでございます。
- 長澤委員 この山梨県教育振興基本計画に基づく評価指標が54項目ありますけれども、これはどういうプロセスで作られているんですか。
- 望月室長 令和元年度に山梨県教育振興基本計画を作りましたが、それぞれ目標と同時に指標も策定をしました。
- 長澤委員 例えば一番最初の確かな学力を伸ばす教育の充実については、義務教育課が指標も考えるのでしょうか。
- 望月室長 担当の義務教育課が考えます。
- 長澤委員 次回はどうやって見直すんですか。
- 望月室長 来年度、山梨県教育振興基本計画の見直しをすることになりますので、外部有識者による策定委員会により目標やそれぞれの取組についても審議いただくこととしております。令和5年度末には策定を行います。
- 長澤委員 令和5年度の1年間でそのような作業をしていくということなんですか。それは、一から策定するのか、今の取り組みをある程度残すのでしょうか。
- 望月室長 残すかどうかも含めて1年間検討していきます。引き続きということもありますし、大きく見直しするということもあるかもしれませんが、教育委員の皆さまに、随時ご相談しながら1年かけて仕上げていくというスケジュールになっております。
- 長澤委員 かなり大事な作業になると思います。前から思っていますが、54は多い気がします。大事な指標と、そうでもない指標とが混ざっている。各課から吸い上げるからこのような結果になってしまうのだろう。目標設定がとても重要だと思うし、決めたら本気で追いかけていくようにしないと、もったいないという気がしています。これを仕上げるのに大変な作業をしていると思うんですね。

望月室長 一般的な指標になりにくいものもございます。来年度また相談しながらす  
すめさせていただければと思います。県の総合計画の指標とも連携してお  
りますので、考慮しながらということになります。

長澤委員 色々と都合があるんでしょうね。

教 育 長 ありがとうございます。貴重なご意見をいただいたのではないかと思  
います。来年度、次期策定に向けてご意見を参考にしながら、よりよい指標  
になっていくように、また検討して参りたいと思います。

**【原案どおり決定】**

第 26 号 県議会に提出する予定案件について

〔説明〕 総務課

(非公開：会議の要旨)

県議会に提出する予定案件について、令和4年度9月補正予算の概要の説明を受け、  
全委員の賛同により原案どおり決定された。

**【原案どおり決定】**

第 27 号 県議会に提出する予定案件について

〔説明〕 義務教育課

(非公開：会議の要旨)

県議会に提出する予定案件について、改正条例の概要の説明を受け、全委員の賛同に  
より原案どおり決定された。

**【原案どおり決定】**

第 28 号 職員の処分について

〔説明〕 高校教育課

(非公開：会議の要旨)

職員の処分について、事案の経緯、処分の概要、今後の対応等の説明を受け、全委員  
の賛同により原案どおり決定された。

**【原案どおり決定】**

2 報告事項

(5) 訴訟の対応について

〔説明〕 高校教育課

(非公開：会議の要旨)

訴訟の対応について、訴訟の概要、要旨、今後の対応等の説明を受け、全委員の賛同  
により了知された。

【 了 知 】

3 その他報告 な し

[ 教育長閉会宣言 ]

以 上